

うおづ 市議会だより



主 な 内 容

9月定例会審議結果	2～3
常任委員会審査内容	4
代表・個別質問	5～9
政務活動費	10～11
特別委員会視察報告	11
決算特別委員会指摘事項	11
12月定例会の日程	12
行政視察で来市された議会	12
会議日誌／編集後記	12

No.178

平成28年11月1日発行

平成28年
9月定例会



編集／議会だより編集委員会
発行／魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号

☎ 0765-23-1041 e-mail gikai@city.uozu.toyama.jp



うおづ市議会だよりは、「まもりがみにいかわの守紙」を使用しています。
にいかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として
生み出された紙です。

9月定例会

9月定例会審議結果一覧

議案

番 号	件 名	結 果
第46号	平成28年度魚津市一般会計補正予算（第2号）	可 決
第47号	平成28年度魚津市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	
第48号	平成28年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	
第49号	平成28年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	
第50号	平成28年度魚津市水族館事業特別会計補正予算（第1号）	
第51号	魚津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
第52号	魚津市公共下水道魚津市浄化センター再構築工事の委託協定の変更について	
第53号	平成27年度魚津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	

報告

番 号	件 名	結 果
第3号	平成27年度決算に係る健全化判断比率報告書について	受 理
第4号	平成27年度決算に係る資金不足比率報告書について	
第5号	一般財団法人魚津市施設管理公社の事業の計画及び決算に関する書類の提出について	
第6号	専決処分の報告について （交通事故による損害賠償の額の決定及びその和解の専決報告）	

認定

番 号	件 名	結 果
第1号	平成27年度魚津市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
第2号	平成27年度魚津市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第3号	平成27年度魚津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第4号	平成27年度魚津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第5号	平成27年度魚津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第6号	平成27年度魚津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第7号	平成27年度魚津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第8号	平成27年度魚津市水族館事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第9号	平成27年度魚津市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	

議員提出議案

番 号	件 名	結 果
第5号	介護保険制度のサービス縮小を行わないことを求める意見書について	否 決
第6号	北朝鮮の核実験に抗議する決議について	可 決
第7号	北方領土の早期返還を求める決議について	

表決が分かれた議案に対する各議員別の賛否状況（賛成：○、反対：×）

議 員 名	石 崎 一 成	浜 住 博 之	水 田 万 輝 子	林 久 嗣	岡 田 龍 朗	松 倉 勇	金 川 敏 子	浜 田 泰 友	中 瀬 淑 美	石 倉 彰	関 口 雅 治	越 川 隆 文	寺 崎 孝 洋	飛 世 悦 雄	梅 原 健 治	廣 田 俊 成	浦 崎 将 隆
議員提出議案5号	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	議長	○	○	○	×	×	×

※その他の議案は、全会一致

9月定例会

9月定例会

9月定例会は、9月5日～10月7日までの33日間の日程で開かれ、平成28年度一般会計・特別会計補正予算や条例の制定など、市長から提案された15議案について可決・同意・受理し、議員提出議案3件のうち2議案について可決、「介護保険制度のサービス縮小を行わないことを求める意見書」について否決しました。

また、平成27年度魚津市一般会計・特別会計・水道事業会計決算の認定の9案件について可決・認定しました。

可決した主な議案

補正予算

（単位：千円）

議 案 名 と 主 な 内 容	補正前の額	補正額	補正後予算額
平成28年度魚津市一般会計補正予算（第2号）	18,580,751	71,772	18,652,523
・子育て世代包括支援センター事業		4,081	
・農業集落排水事業特別会計繰出金		5,562	
・全国植樹祭開催準備事業		1,100	
・県単独治山事業（坪野山腹工）		4,000	
・経田漁港船揚場屋外高圧受電施設改修工事費		4,000	
・創業者支援事業		14,000	
・コンベンション開催支援事業		3,000	
・テクノスポーツドーム電源装置等修繕費		7,500	
・清流小学校加圧給水ポンプ更新工事費		4,000	
平成28年度魚津市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	432,000	6,000	438,000
・上中島浄化センター曝気攪拌装置修繕費		6,000	
平成28年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	5,061,626	21,962	5,083,588
・償還金		4,515	
・国県支出金等返納金		17,342	
平成28年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	4,753,300	68,127	4,821,427
・国県支出金等返納金		34,196	
・介護給付費準備基金積立金		33,388	
平成28年度魚津市水族館事業特別会計補正予算（第1号）	195,000	1,500	196,500
・水槽用熱交換器修繕費		1,500	

同意案件

議案第54号 魚津市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて
大野 聡一氏、島津 豊氏の任命に同意

議案第55号 魚津市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて
四十万 隆一氏の選任に同意

議案第56号 人権擁護委員の候補者の推薦につき同意を求めることについて
關口 善範氏、金子 英子氏、寺口 照美氏の推薦に同意

決算特別委員会の設置

【委員長】 石倉 彰 【委員】 林 久嗣 岡田 龍朗
【副委員長】 中瀬 淑美 越川 隆文 浦崎 将隆

※指摘事項は11頁に掲載

民生委員会

● 9月16日
議案第46号、48号、49号、51号の審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市一般会計補正予算について】

Q 機器のリースが5年間にわたっているが、リースの方が割高というイメージがあり、値段的にどうなのか？

A 生活保護システムについて、7年前は国の補助もあり一括購入した。その当時も930万円程度で、今回、財政的にも一括購入は難しくリースを導入させていただいた。

Q 小学校の統廃合に伴う児童保育や認定こども園に関して子供たちの動きはどうか？

A 清流小学校になり、片貝がスクールバスでの移動になり、児童の通年利用の方がなくなった。



民生委員会

統合に伴い、元の校区でやるには移動の問題が出てきており、今度、大町・村木・本江・上野方統合小になると上野方をどうするかという問題がある。

【魚津市家庭的保育事業等の設備運営に関する基準を定める条例の一部改正について】

Q 設備や運営に関わる規制緩和の一端だと思うが、魚津に該当するところが出てくるのか？

A 地域型保育事業は魚津市で該当がない。保育士の確保が非常に難しく、全国的に保育士の数が足りない中で、保育士の確保が必要のため今回緩和が出てきている。

● 9月16日
議案第46号、47号、52号の審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市一般会計補正予算について】

Q 複数の施設で設備等の修繕費が計上されているが関係はあるか？

A 各施設の定期点検等により発見されたものであり、早急に修理を要するものを計上した。

Q 新規開業助成金について、当初予算時には見込めなかったのか？

A 当初予算編成時の見込みを大幅に超える件数が想定されるため補正予算を計上した。引き続き、創業しやすい環境を維持していきたい。

Q 公共施設再編方針で将来地元へ譲渡するとしている施設の修繕費を計上しているが、地元への譲渡の話は進んでいるのか？



新魚津駅

か？

A 国及び県との協議が整っていない状況である。指定管理期間内に協議が整うよう努力したい。

Q 宮津霊園付近のサギの被害対策は？

A 当該地区は、銃による駆除ができない区域であるので、環境対策等の市と地元で協力して対策を講じていく必要がある。

【魚津駅（あいの風とやま鉄道）・新魚津駅（富山地方鉄道）の周辺整備について】

Q 将来的な計画も含めて、どのような効果があるのか？

A 早急に経済波及効果などを試算し、お示したい。

総務文教委員会

● 9月20日
議案第46号、50号の審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市一般会計補正予算について】

Q 給食センター調理・洗浄等業務委託のプロポーザルについて、視点はどこか？

A 確実に350食こなせること、衛生管理の面でしっかりしていること、社内の連絡がしっかりしていること、おいしい給食を作ること、地場産食に対応できることに視点を置いている。

Q 小学校が統合していく中、大町幼稚園についても検討していくべきでは。少子化による行事などへの支障、職員の配置など、子どもにとってよい環境作りに前向きに取り組んでいただきたい。

A 市内では明星幼稚園が今年度末で閉園となり、H29年度以降幼稚園は大町1園になる。大町幼稚園については、当面は現行の体制で運営の予定である。

Q 防災行政無線が整備され、聞きやすくなったが、屋内にいる方への配慮は？

A Lアラートで緊急避難情報や避難勧告を出すのと放送局やスマホで受信できるようにしている。個々や戸別に届くものは整備できていない。今後うまく伝達できるシステムを研究していきたい。

Q 防災行政無線が聞き取りにくい場合の問い合わせ先について市民に周知していただきたい。

A 23・118にお電話いただくのと再度確認できる。

Q 旧片貝小学校プールの今後の活用について。しっかりと計画を進めていただきたい。

A 現在地元振興会と利用方法について協議中である。

小学校統合による通学路や駐車場、グラウンド、その他

地域からの要望事項についてどう考えているか。

梅原 健治 議員

（自民党議員会）

小学校規模適正化事業について

Q ①統合スケジュールの現状について

②基本設計はいつ頃どこで決まるのか。

③地域からの要望について
A 教育長 ①住吉・上中島・松倉統合小学校については、平成31年4月開校予定で、校舎は現在の住吉小学校敷地に新築する計画です。国の「木の学校づくり先導事業」の採択を受け、事業を実施するところです。
②地区説明会での意見を参考に、学校現場の先生方のワークショップも行いながら来年2月には実



住吉・上中島・松倉統合小学校
木造校舎イメージ図

施設計を終えたい。
③住吉統合小学校周辺農地は平成24年度完了した排水事業により完了から8年間農地転用ができなく、開校に合わせての駐車場整備は難しい。

将来的な駐車場の確保やグラウンドの拡張については、今後検討しながら整備に努めていきたい。
トランスジャパンアルプスリースのPRについて

Q ①スタート地点の海岸を整備すべきでは

②魚津市をPRする絶好の機会として応援すべき

A 市長 ①スタート地点の早月川河口の海岸入り口に投光器を設置したが、足元が悪い状況であった。大会実行委員会等と

先行事例の研究を進めた。大会実行委員会等と

小学校所在地を地域の拠点とするならば、それなりの投資が必要。選択と集中と言うなら、ここにこそ投資すべき。

浜田 泰友 議員

（しおかぜ）

地域の拠点づくりについて

Q ①地域の拠点化について

②小学校と地域の拠点について

A 市長 ①小学校が廃校になった地域では地区公民館の移設を原則とし、災害用備蓄品倉庫や児童保育室等を集約する。既存施設は用途廃止して売却を進めていく。②統合小学校が立地する地域の拠点については、既存の地区公民館を利用するものとし、その更新時期を見極めたい。

公共施設再編について

Q ①計画年度の修正部分を開示すべきでは。

②投資的経費の推移は。③民間提案制度、対話型市場調査手法の導入は。
A 市長 ①現計画はおおまかな目途として目標年度を定めたものである。必要があれば情報開示する。
②平成29、30年度におよそ40億円のピークを迎え、その後は30億円台となる。
③提案の手法は効果的と理解するが、市が全体として民間との連携を進める体制整備の必要がある。

在宅支援・健康プラザについて

Q ①市長が公約に含むと述べたが、基本計画は。

A 市長 ①富山労災病院に併設する在宅支援・健康プラザの基本計画については、分娩ができる産婦人科クリニック開設との関連を含め、検討していく。

魚津総合公園について

Q ①水族館前の壊れた噴水をどうするか。

A 産業建設部長 水族館前の噴水は老朽化が激しく現在利用されていないため、来年度に撤去する。計画では、落書き広場、健康遊具の設置、デザインタイルなどを一例として検討している。今後は、外部からのアイデアを募ることも検討する。

台風や豪雨に耐えられるよう
危険箇所を手当すべき。



金川 敏子 議員
(自民党議員会)

魚津市の防災について

Q ①災害対策が必要な危険箇所、特に急傾斜地崩壊箇所はどのくらいあるか。
②急傾斜地崩壊対策は、どのように進んでいるか。
③ゲリラ豪雨が発生した

場合、特に危険箇所はあるか。その対策は。
A 副市長 ①急傾斜地崩壊危険箇所を含めた土砂災害警戒区域は247箇所ある。
②平成26年発生した豪雨の被災地については、県の事業にて整備を進めている。
③土砂災害警戒区域のうち185箇所が特別警戒区域に指定されている。
市民の皆様には、ハザードマップで危険箇所を把握



危険箇所パトロール

握され、速やかに避難することを中心掛けていただきたい。防災訓練など啓発活動を継続的に実施し、危険箇所の対策についても実施していきたい。

魚津市の鳥獣害対策について

Q ①魚津市内の鳥獣の人身被害、農作物の被害状況は。

②今までの取り組みと、今後の取り組みは。
③緊急に手当すべきことはあるか。

A 農林水産課長

①人身被害はなく、農作物被害については、8月末時点で、被害面積約0.53ha、被害額約73万円となっている。

②鳥獣被害防止総合対策事業等を活用し、檻やワナによる捕獲と簡易電気柵設置による被害防除で対応している。今後も、電気柵や耐雪型金網柵の普及に努め、鳥獣被害防止の強化を図りたい。
③今年、ドンギリ類が県東部で凶作であり、クマの出没に特に注意が必要。パトロール等特段の警戒対策をとりたい。
(その他の質問事項)
・児童虐待防止対策について

にお考えか。

A 市長

①小学校1年生からの英語教育のあり方について、教育委員会とも協議し進めたい。
スポーツ教育の充実では、トップアスリートとふれあえる機会の創出を推進したい。
(その他の質問事項)
・ICTを利用した教育について
・奨学金制度について
・バウチャー制度について
・障がい者福祉について

来春、天皇后両陛下がご臨席される全国植樹祭が開催される。魚津市の活性化につながる起爆剤として期待する。



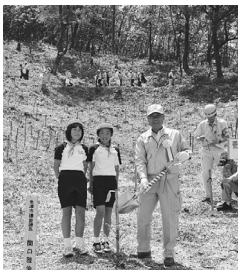
林 久嗣 議員
(自民党議員会)

全国植樹祭について

Q ①事業費について
②その内、関連施設及び周辺インフラ整備について
③花と緑の少年団につい

て
④大会後の管理について
⑤植樹祭を契機とする魚津市の魅力発信について
A 産業建設部長 ①市の単独費については、来年度当初予算に、会場周辺道路整備、大会PR費など6500千円を計上し、9月補正では1100千円の追加をお願いしている。
②市では、旧スーパー農道舗装修繕や市道宮津大海寺新線の交差点拡幅工事等を予定している。

③現在、松倉小学校4、6年生の36名の団員のみとなっている。植樹祭では、記念植樹の介添えなど、県内から100名あまりの少年団員の参加が予定される。
④植樹された木の管理について、県と協議中である。
市長 ⑤アトラクション演出のなかで「魚津の豊かな自然」「たてもん」「せりこみ蝶六」などの伝統芸能を体験してもら



全国植樹祭プレ大会

教育について

Q ①公約のひとつに特色ある教育を目指すところがあるが、具体的にどのような

情報を共有し、意見交換して、よりよい方向性を見いだしていきたい。

(その他の質問事項)

・村椿市長の施政方針を問う

・来年度予算編成における地域振興会制度の拡充策について



特区制度を利用し、市内小学校に英語教育を導入してはどうか。



松倉 勇 議員
(雄心会)

魚津駅・新魚津駅及び駅前広場整備事業は本当に必要か? 「概算事業予算21億7千5百万円」

Q ①利便性向上についての費用対効果とは。
②国に説明のつく活用策
③駅周辺駐車場の必要台数は。

④商業施設にテナントの応募があるか。
⑤この整備は、利便性を求めるのか。複合的誘客を求めるのか。
A 産業建設部長 ①事業の実施により、乗り継ぎ利便性の向上や新魚津駅のバリアフリー化、駅西広場を整備することにより、駅の利便性が高まる。市への来訪者増に繋がる。周辺道路を整備することにより、将来的な「駅から海まで」、または

駅の東西を結ぶ。
②本事業については、北陸地方整備局へ随時事業内容を説明し、十分な情報共有を行っている。国からは、地域のハブ駅として機能強化することにより一定の評価をいただいているがより経済効果を高め、駅周辺を活性化するため、駅周辺を活性化するため、駅のまわりに繋がるよう土地の有効利用を考えていくべきとのアドバイスも受けている。
③駅周辺の必要駐車場台

数については、現時点で30台程度のパークアンドランド駐車場が必要と想定。
④商業施設については、現時点で具体的な検討アプローチは行っていない。
⑤改札機能の東西への配置と両駅の乗り継ぎ利便性の向上により、より両駅を行き来する人が増える想定している。今後、商業施設などのあり方を含め、議会、交通事業者、経済界、地域の皆様方と

水田 万輝子 議員
(自民党議員会)

魚津市に人を呼ぶ戦略について

Q 国際交流都市魚津市を目指して特区制度を利用し、市内小学校に英語教育を導入してはどうか。
A 市長 小学校に英語

教育が導入される前、県内では黒部市が平成18、20年度に特区制度を利用し、現在は教育課程特例校制度を利用して英会話科の学習を行っている。今後は、学習指導要領改訂により小学校で英語教育が拡充されることから、本市では小学校1年生からの、英語に慣れ親しめる教育を進めていきたい。

Q ①訪問された台湾メディア関係者に対し、魚津まつりをどう紹介したか。
②今回の台湾メディア関係者の訪問は、どのような効果があったか。
A 商工観光課長 ①台湾のメディア4社4名の方を招へいし、祭りを中心に8月4、8日の間、様々な観光素材について取材をしてもらった。祭りの現場では、リアルタイムで動画の配信等



台湾メディアによる取材

②台湾における各種広告媒体を通したPRによる効果はもちろん、実際に

取材する方に魚津に来てもらったことに意味があるなど、広くPRできたと考える。
取材する方だけでなく、台湾からのツアー客も10名来ており、魚津を堪能し、良いイメージを持って帰ってもらったことも、本市の知名度向上につながる成果であったと考える。

保育士の待遇改善を行うべきと考えるが如何か？



越川 隆文 議員
(自然堂)

Q 少子化が進展する中で、保育士の仕事はますます重要になってきます。いわば親業を代わりにお願いしているも同様。将来的にその人格形成にも大きな影響を与えることとなる保育士の仕事の

重さを考えた時に、その報酬が他業種と比較して低い現状をどのように考えているか。社会福祉法人の会計監査など情報開示を進めて、保育士の待遇改善を行うべきと考え

A 民生部長

他の業種と比較すると決して高いとは言えず、保育士の確保には民間保育園等も含め大変苦慮している。市としては、国の施策も注視しながら、保育士がや

りがいを感じ、子どもたちのためにより良い保育を提供できるような体制づくりに努めたい。



本町火災跡地の活用について

Q 本件については、通算三度目の質問となる。跡地の利活用については大町地域振興会を中心に住民の方々と一緒にな

って努力をしてきた。残念ながら未だ有効な対策が見いだせない状況だ。石井知事も心配しておられると聞いている。このような時こそ、エリアマネジメントの主体として行政が力を発揮するときだと考えるが如何か？

A 市長

平成28年2月に、火災跡地に接する道路整備の意見交換会では、事業に対し、地域住民の理解が得られなかった。市として、火災跡地を有

効活用する最善の方法は、都市計画道路の整備に併せて活用することであると考えており、先ずは、個々の地権者に事業内容を説明し、事業に対する意見を聞くことを検討している。

(その他の質問事項)

魚津市には美術館なるものが無い。新川地域の拠点として文化活動が活発に行われているが、常設の美術館機能を持った施設を調査研究してはいかがか？

市民を受動喫煙から守るために、灰皿の設置を減らし、市内全体に受動喫煙防止をアピールしていただきたい。



中瀬 淑美 議員
(公明党)

Q ①受動喫煙防止対策の推進について
②子どもたちを受動喫煙から守るための市全体の対策について

③乳がん・子宮がんの受診率・発見率を高める取り組みについて

A 副市長

①平成27年に市内の公共施設及び飲食店を除く事業所等を対象に受動喫煙防止対策実態調査を実施し、全面禁煙の施設71.1%、分煙の施設25.2%で、前回平成24年度調査に比べ、全面が8.8ポイント、分煙が2.6ポイント増加し、防止対策が進んできていると考えられる。今後は、公共施設



富山県オリジナル禁煙マーク

においては、受動喫煙防止ステッカーの表示をはじめ、分煙から時間帯禁煙に切り替えるなど検討したい。

②市内27か所の都市公園のうち、喫煙場所を設けている公園は、桃山運動公園と魚津総合公園の2か所です。可能なところからの禁煙表示や受動喫

煙による健康への影響についての普及啓発を進めたい。

③今年度、20・30歳代の子宮頸がん検診の自己負担額の軽減や、がん検診受診率向上評価モデル事業など新しい取り組みも行い、受診者の増加を図ることとしている。

スポーツ振興と観光政策について

Q ①地域資源としてのスポーツを活用した観光政策及び東京五輪・パラ

リンピック合宿誘致について

A 市長

①スポーツの面だけではなく、観光や国際交流の面なども含め、広い視野で関係部署と連携・協議し、市民の皆様のご理解とご協力も得ながら、検討していきたい。

(その他の質問事項)

・魚津駅および地鉄新魚津駅の周辺整備について
・子ども・子育て支援について

地域振興会からの要望は多様化してくる。受け入れ窓口の整理や横連携をもつて進めるべき。



石崎 一成 議員
(しおかぜ)

Q ①市内全地区に地域振興会が設立され、地域活動予算も「まちづくり交付金」と名を改めて統合された形で交付される

地域振興会の立ち位置と活性化について

ようになった。切り替わり初年度となった今現在の各地域の反応や問題点は。

②「人を動かすお金のあり方」を考えると、有償ボランティアや活動実績を評価型にする地域振興の在り方も考えていくべきでは。

③振興会からの要望は多様化してくると考えられるが、受け入れ窓口の整理や役所内の横連携などが整備されていく必要が

あるのでは。

A 企画総務部長

①地域特性をより生かす活動を展開しておられると認識している。しかしながら、地域振興会組織の意図や活用方法に関してはまだ伝わっていない点もあり、協議しながら改善していきたい。



防災訓練

②考えていく必要はあると思う。

③課題である市の縦割り行政については、窓口を一本化し、交付金や補助

金の統合なども含め各部署との情報共有などを進めて業務のスリム化を図りたい。

Q 近隣住民との意見交換会・説明会が工事開始直前になったのはなぜか。

A 教育委員会次長

平成30年4月に開校するにあたり、本年7月より第一期工事を開始した。建設工事の請負業者が決定しないと詳細な説明ができないことなどから、6月末の開催となった。

(その他の質問事項)

・地鉄ホーム、駅舎移設事業について

新規開業助成金の1,400万円は、なぜこれだけ多くの申請があったのか。街の活性化に結びつく事業としての評価をどのように捉えているか。



飛世 悦雄 議員
(社民党議員会)

Q ①創業者支援事業について、大幅な申請増加についてどの様に評価しているのか見解を問う。
②今後の申請見込みにつ

いて対応を問う。
A 商工観光課長
①当初予算として、のべ8件、310万円を計上していましたが、すでにのべ38件分の新規開業助成金の申請が見込まれる。魚津市と魚津商工会議所、市内金融機関や税理士、北陸職業能力開発大学校などが連携して支援する枠組みをつくり実施している。支援機関等を通じ、広く周知されたのと、魚津三太郎塾や創業スクールの



創業スクール

開講等により、創業に関する知識を身に付ける機会が増えたことも一因と考える。

雇用の創出やU・I・Jターナーの受け皿にもな

い。

Q 管路の耐震化率の実態、人口減少対策について見解を問う

A 上下水道局次長

平成28年3月末時点で、14.8%と低く、六郎丸低区配水池築造工事完了後、管

路更新を加速させたい。上下水道料金収入の減少対策としては、下水道料金を本年度から値上げしたところですが、水道料金についても、見直しを検討する時期にきていると考える。

(その他の質問事項)

・教職員の時間外労働時間について
・持ち帰り仕事の実態について
・緑の少年団について
・介護保険について

しおかぜ 浜田泰友 議員、石崎一成 議員

・研修会参加

【日程】平成28年 8月1日（月）～2日（火）

【場所及び研修事項】

東京都中央区
地方議員研究会セミナー
（決算カードフル活用 他3講座）

【所感】

毎年の決算審査では、財政の健全性や施策の成果・改善を確認している。セミナーでは自治体の財政状況を比較・分析するため、決算カードの活用を学んだ。類似自治体のグループ分けを利用した政策と決算の比較や、各年度の成果報告書と決算カードの連続的な比較による分析で、決算審査を有効に活用し、適正な予算編成へとつなげていきたい。



自然堂 越川隆文 議員

・市政報告書作成と配布

大町・村木・住吉・本江を中心に戸別配布しています。本来なら市内全域に配布したいのですが…

・慶應義塾全国議員連盟幹事長として視察研修会参加

【日程】平成28年 8月23日（火）～25日（木）

【場所及び研修事項】焼津市役所、指定管理者制度とふるさと納税・中部電力浜岡原子力発電所原子力安全対策掛川城の指定管理者制度、浜松市役所、下水道事業PFIコンセッション方式の導入事例、教育委員会の民間連携事例、浜松市防潮堤資料館・津波対策

新幹線開通もあり、昨年10月には慶應義塾全国議員連盟の魚津市への視察を誘致し、魚津市をアピールした。

視察については詳細な報告書を作成し、先進事例の一つでも実現するために政策に落とし込んでいきます。

特別委員会視察報告

地方創生まちづくり

【行政視察】

8月24日～25日

①鳥取県境港市（視察先及び視察事項）

・にぎわい創出のまちづくり

・商店街活性化事業について

②鳥取県米子市

・スマートライフ・プロジェクト推進事業について



鳥取県境港市にて



鳥取県米子市にて

決算特別委員会指摘事項

1. 市税、使用料などの滞納情報の共有化を図ることなどによって、収納率の向上に引き続き努められたい。また、徴収に関する専門員の配置や専門部署の設置についても検討されたい。
2. ふるさと納税の推進や未利用地の早期売却など税外収入の確保にも積極的に取り組まれたい。
3. 施策の成果指標の達成を常に念頭において、事業展開に留意され、市民に対し成果をわかりやすく公表されたい。
4. また、全ての事務事業において事業終期を設定し、終期の更新については、事業の成果を十分検証したうえで行うこととされたい。
5. 地域振興会において、交通安全施設や防犯灯の整備も含め、それぞれの地域特性にあった活動が柔軟に展開できるよう、まちづくり交付金の内容について検討されたい。
6. また、地域振興、地域福祉及び地域の安全に携わる人材の確保が課題となっており、人材の発掘・育成につながる施策に取り組まれたい。
7. 少子化の実態や認定こども園の設立状況を踏まえ、子ども・子育て支援事業計画を早急に見直しされたい。
8. なお、小学校統合後の放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の実施については、保護者のニーズを踏まえて検討されたい。
9. 公共施設再編方針を計画通り実施されたい。また、防災拠点となる市庁舎改築については、できるだけ早急に着手されたい。
10. なお、（仮称）魚津市在宅支援健康プラザについては、公共施設の総量抑制の観点から、その必要性と併せて健康センターの利活用方法を明示されたい。
11. JR貨物所有地を活用した、地鉄駅舎の移設・バリアフリー化、駅西広場の再整備では、事業実施の効果が不鮮明である。海の駅などへのアクセス改善、市庁舎を含む公共施設再編や雨水対策などを含めた幅広いまちづくりの観点から検討されたい。
12. 博物館をはじめ各施設について、利用率及び稼働率の向上に努められたい。
13. 稼働率の低い施設については、公共施設の総量抑制の観点から施設の廃止も含めて検討されたい。
14. 食をセールスポイントとした多様なニーズに応えることのできる観光コースの設定やおもてなしの心の醸成、受け入れ体制整備事業の成果などを生かし、観光振興と交流人口の増加を図られたい。
15. また、同種の活動をしている「にいわ観光圏」と「新川地域観光開発協議会」のあり方について、検討されたい。
16. 小学校統合に係る通学路は、優先的に整備されたい。
17. また、市道の老朽化が顕著であり、維持補修に速やかに対応するためにも、維持管理に係る予算を十分に確保されたい。
18. 林業経営者の所得確保のため、魚津の木利用促進事業の見直しを含めて、魚津産木材の消費拡大を図られたい。
19. また、森林の境界を早急に把握するため、調査・測量を加速されたい。
20. 国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業については、重症化を予防するなど、給付費の適正化を図られたい。
21. また、生活保護事業及び障がい福祉サービス費等給付事業の給付の適正化に努められたい。
22. 市民や事業者の環境保全活動を促進するため、環境保全基金を活用した支援を拡大・強化されたい。
23. 統合小学校の校舎整備事業については、近隣住民や事業所への早期かつ積極的な情報提供によって、十分な理解を得たうえで、事業を進められたい。

政務活動費

私たちはこんな風に使っています。

政務活動費とは、議員が行う調査研究その他活動に必要な経費として支給される費用です。

魚津市議会では、議員一人あたり月額30,000円交付され、6か月ごとに会派に振り込まれます。年度において残額がある場合、返還しなければなりません。

収支報告書は、請求があれば、どなたでも閲覧することができます。なお、平成28年度分から、政務活動費の領収書をインターネットで公開することになりました。

公明党 中瀬淑美 議員

・研修会参加

【日程】平成28年 7月31日（日）～8月2日（火）

【場所及び研修事項】

日本橋とやま館
東京都中央区

・決算フル活用、自治体予算を効果的にみる方法

・財政比較分析表であなたの自治体をチェック、地方総合戦略と自治体財政

【所感】

20年後、子どもを産むことのできる女性は減ってしまう。魚津市のとるべき姿、財政を持続可能にしていくために議会と当局が共通の情報で話をしていく。

そのためには議会の役割を高め、議会が力をつけていく必要があると感じた。

社民党議員会 飛世悦雄 議員

平成28年度予定

①議会活動報告（定例会終了後に発行）

定例会個別質問・委員会質問・日常活動報・地域情報を中心に、これまで、50号まで発行しています。

②研修会参加

全国自治研集会（宮城県）10月中旬

清流セミナー（東京都）11月中旬

③書籍代

④市政勉強会資料代

⑤新聞購読料（全国紙 読売・地方紙 北陸中日）

⑥写真プリント印刷代

雄心会 松倉 勇 議員

・研修会参加

【日程】平成28年 8月3日（水）

【場所及び研修事項】

東京都豊島区
議会広報セミナー（もっと読まれる議会広報・広報スキルアップ講座）

【所感】

読ませる工夫、住民との協働をもっと説明を入れ分かりやすく、内容の充実、表紙で見せる工夫、政務活動費の収支の報告については、細かく使途までも公開すべき等指摘を受けた。

これを参考に議会だよりをより良いものにしていきたい。



※会派結成届順

民進 寺崎孝洋 議員

・研修会参加

【日程】平成27年11月28日（土）

【場所及び研修事項】

東京都中野区
社会保障・生活保障のしくみ

【所感】

子どもの貧困に対する策は早急に打つ必要がある。

時代を支える若者の人口が増えない、若者が生産（納税）出来ない社会が持たない。もって中長期視点を重視した政策・施策の必要性を感じた。



日本共産党 岡田龍朗 議員

議会活動報告（定例会終了後に発行）

毎回議会質問をまとめて校下などに配布しています。

発行部数は、4,000～6,000部です。

政務活動費は主に、広告費、インク代金、書籍代などの経費として支出しています。

議員研修については、年3回程度受講しています。

平成28年度は、富山市内で10月下旬参加予定です。

自民党議員会 浦崎将隆 議員、廣田俊成 議員、梅原健治 議員、関口雅治 議員、石倉 彰 議員、金川敏子 議員、林 久嗣 議員、浜住博之 議員、水田万輝子 議員

・研修調査視察

【日程】平成28年 7月13日（水）～15日（金）

【場所】北海道上川郡東川町、旭川市

【所感】北海道でも数少ない人口増のまち東川町、人口減少の特効薬が無い中で取り組んできた各事業には、この町の次の『3つの「ない」は無い』の指針が生きている。

①予算がない ②前例がない

③他でやっていない。

魚津市にも『3つの「ない」は無い』と市民から期待されるように努めていきたい。



平成28年12月定例会日程

12月	5日(月)	10時	本会議（提案理由説明）
	13日(火)	10時	代表・個別質問
	14日(水)	10時	個別質問
	19日(月)	10時	民生委員会
		13時30分	産業建設委員会
	20日(火)	10時	総務文教委員会
	22日(木)	10時	本会議（討論・採決）

議会中継を見よう

生中継 → インターネットで見える（生中継のみ）
 魚津市HP → 映像ライブラリー → 議会中継
 再放送 → NICE TVで見る 092CH
 NICE TVで見る 093CH
 バーコードリーダーで読み取りできます⇒



会議録の検索をしよう

魚津市 会議録 → 検索
 バーコードリーダーで読み取りできます⇒



弔電を自粛します

市議会では、弔電を自粛する申し合わせを行いました。

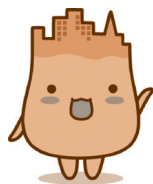
会 議 日 誌

- 7月 22日 地方創生まちづくり（特）
 27日 公共施設再編整備（特）
- 8月 8日 各派代表者会議
 議員協議会
 議会運営委員会
 産業建設委員会
 民生委員協議会
 10日 地方創生まちづくり（特）協議会
 24日～25日 地方創生まちづくり（特）行政視察
- 26日 議会運営委員会
- 9月 5日 議会運営委員会
 本会議（提案理由説明）
 全員協議会
 13日 議会運営委員会
 本会議（代表・個別質問）
 14日 本会議（個別質問）
 各派代表者会議
 16日 民生委員会
 産業建設委員会
 議会だより編集委員会
 20日 総務文教委員会
 議会運営委員会
 26日 本会議（討論・採決）
 決算特別委員会
 地方創生まちづくり（特）
 28日～30日 決算特別委員会
- 10月 4日 決算特別委員会
 5日 決算特別委員会
 議会運営委員会
 7日 本会議（討論・採決）
 議員協議会
 議会だより編集委員会
 20日 地方創生まちづくり（特）
 24日～26日 民生委員会行政視察
 25日～27日 産業建設委員会行政視察

※（特）は特別委員会

行政視察で来市された議会

- 福島県会津若松市議会（7月26日）
・魚津市民バス運行事業
- 福岡県新宮町議会（8月2日）
・海の駅蜃気楼
- 岐阜県郡上市議会（8月23日）
・魚津市民バス運行事業



- 高知県議会（9月1日）
・地域の特性を生かした水生生物の展示について
- 静岡県駿東郡長泉町議会（10月18日）
・魚津市民バス運行事業
- 福岡県太宰府市議会（10月20日）
・観光事業

【議会だより編集委員会】

委員長 松倉 勇
 副委員長 石崎 一成
 委員 岡田 龍朗
 林 久嗣
 水田 万輝子
 浜住 博之



今年には全国にて台風による災害が発生しています。自然災害は今年ばかりではありません。地震や水害等、去年も含め毎年において自然災害は多発しているのです。

災害は忘れたころにやってくるのではなく、いつ起きるか分からない時代となっています。

自らの命や財産を守るため、危険個所の点検や避難場所の確認を行う等、日頃から防災意識を高め、気象情報や防災無線に耳を傾けましょう。議会からもお願いします。

（H・H）

編集後記